

自然保育推進事業 活動報告書

1. にしおおた保育所おおみ分園

世羅郡世羅町安田389

2. 元年度の活動概要

② 特に印象的だった遊びの事例に関すること



落ち葉集め・落ち葉で遊ぼう

秋、保育所のシンボル「ケヤキ」の葉っぱが風に吹かれてたくさん落ち始めました。

未満児から年長までが熊手を持って落ち葉を集めます。



たくさんの落ち葉が集まりました。

葉っぱのクッションの出来上がりです。



年長児が中心となって段ボールを使って家を作ります。

楽しそうなので未満児も仲間に入りたくて参加しています。



段ボールの上に落ち葉をのせたり、葉っぱを貼ったり、いろいろなアイデアが生まれます。

家は年長児が「落ち葉ハウス」と名付けました。



「落ち葉ハウス」の完成です。未満児も加わり葉っぱを投げたり、寝っころがったりワイワイ楽しく遊びます！



「屋根があるといいね。」ということになり布を使い、ロープを張って屋根を作りました。落ち葉を投げ入れたり、屋根の下に入っておしゃべりしたり素敵な家が完成しました。皆で力を合わせて作った「落ち葉ハウス」です。



芋ほり後は、焼き芋会に向けての活動です。

保育所には大きなケヤキの木があります。秋には子どもたちが落ち葉を集めて焼き芋会の準備をします。



アルミホイルも子どもたちで巻きました。

「おいしい焼き芋ができますように。」と、お願いしながら焼きました。



午後のおやつはみんなで焼き芋パーティーです。

「あつい!」「あまくておいしい」「また食べたい!」と大満足でした。



リース作り



芋づるを何日も干して乾燥させてリースを作りました。

芋づるがクリスマスリースになり素敵な作品が出来ました。

芋づるを利用したのリース作りは、植物に興味をもつきっかけにもなりました。今後も「自然」に目を向け、子どもたちが興味、関心を持つ魅力ある自然保育を行って行こうと思います。